

農地法第5条の規定による許可申請書

令和 年 月 日

下妻市農業委員会会長 殿

記載例は、下妻太郎氏が、千代川鬼怒子氏より
売買により農地を取得し自己住宅を建築するもの

譲受人

下妻 太郎

印

譲渡人

千代川 鬼怒子

印

下記によって農地を転用する目的で「所有権を移転」したいので

農地法第5条の規定により許可を申請します。

住所は、住民票のとおり
アパート名・号まで正確に。

1. 申請者の氏名(名称)住所職業年齢	当事者	氏名	年齢	職業	住所						
	譲受人	下妻 太郎	30	会社員	下妻市本城町2丁目22番地 〇〇コーポ102号						
					電話	(自宅) 0296-44-XXXX (携帯) 090-****-****					
	譲渡人	千代川 鬼怒子	62	農業	下妻市鬼怒230番地						
電話					(自宅) 0296-44-XXXX (携帯) 090-****-****						
2. 用途	自己住宅		年齢は、譲受人・譲渡人とも、申請日現在で正確に記載すること。		譲受人・譲渡人へ、農業委員が調査のため連絡するので、電話番号は、正確に記載すること。						
3. 許可を受けようとする土地の表示等											
土地の所在等				地目		面積 ㎡	利用 状況	10a当 普通 収穫高	所有者 氏名 (名称)	耕作(利用)者 氏名 (名称)	備考
市町村	旧大字	字	地番	登記簿	現況						
下妻市	〇〇	△△	100-1	畑	畑	400	野菜	なし	千代川 鬼怒子	同左	
以下余白						自己住宅は原則500㎡以下とする。					

下妻

千代田

すべての申請書に譲受人・譲渡人の捺印を押印願います。

事由は具体的に、詳細を記載すること。

(1) 転用事由の詳細

譲受人(賃借人)事由

現在、市内のアパートに、妻、子と暮らしているが、子供の成長とともに、手狭になってきたので申請地に自己住宅を建築したく、譲り受けする。

譲渡人(賃貸人)事由

譲受人の要望により譲渡する。

工事着手日は許可日を考慮し記載すること。

4. 転用計画

(2) 転用の時期

工事着手 令和●年●月●日

工事完成 令和●年●月●日

事業又は施設の操業又は利用期間

令和●年●月●日から 永年間

(3) 転用の目的に係る事業又は施設の概要

建築物(又は工作物)の名称及び構造

建築物の総棟数(又は工作物の総数)

1棟の建築面積(又は工作物の面積)

総建築面積(又は工作物の総面積)

所要面積

備考

自己住宅(木造瓦葺2階建)

1棟

134.50㎡

134.50㎡

499㎡

併せて利用する宅地: 宗道100-2 99㎡

建物の延床面積を記載すること

計画面積を記載すること

併せて利用する非農地がある場合記載すること

5. 権利を移転(設定)しようとする契約の内容

・売買

1㎡当たり 20,000 円 × 499 ㎡ = 9,980,000 円

・賃貸借

賃料 1㎡当たり年 計画面積を記載 ㎡ = 円

・使用貸借

・贈与

・交換

6. 資金調達についての計画

必要資金

用地代 9,980,000 円

造成費 1,000,000 円

建築費 15,000,000 円

その他 (建築費には諸経費含む) 円

合計 25,980,000 円

調達内訳

自己資金 980,000 円

(別紙残高証明書による)

借入金 25,000,000 円

(別紙残高証明書による)

合計 25,980,000 円

造成費・建築費は見積書のとおり

7. 転用すること

によって付近の土地、作物、家畜等の被害の有無及び防除施設の概要

東側: 宅地

南側: 宅地

西側: 農地(畑)

北側: 市道

(1) 取水施設 : ☒ 上水道 ☐ 井戸

(2) 雨水排水施設 : ☒ 敷地内処理 ☐ 排水路 ☐ 公共下水道

(3) 汚水・雑排水処理施設 : ☐ 浄化槽処理後敷地内処理 ☒ 浄化槽処理後排水路へ放流 ☐ 公共下水道 ☐ その他

転用によって問題が生じた場合には、当事者間で解決いたします。

8. その他参考となるべき事項

放流承認申請中(令和●年●月●日申請 市建設課)

他法令の許認可等が申請手続中の場合。